ガス給湯器
取扱説明書

商品コード
133-8030型・133-8040型・133-8050型 133-8031型・133-8041型・133-8051型 133-8032型・133-8042型・133-8052型 133-8033型・133-8043型・133-8053型 133-8034型・133-8044型・133-8054型 133-8035型・133-8045型・133-8055型 133-9010型

ごあいさつ

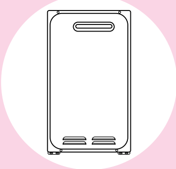
このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただき、ありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。

○別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



型式名	YS1639R・RG・RQ・RN・RM YS2039R・RG・RQ・RN・RM YS2439R・RG・RQ・RN・RM YS1016R



大阪ガス

TG24−02

特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの四つに区分しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。
※危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を赤色の文字で表記しています。
（例：ガス漏れのおそれがあります。）

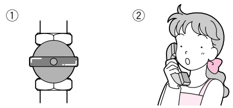
■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意　味	絵表示	意　味
	特定しない一般的な危険・警告・注意		特定しない一般的な禁止
	感　電　注　意		火　気　禁　止
	高　温　注　意		接　触　禁　止
	発　火　注　意		ぬ　れ　手　禁　止
	必　ず　行　う		分　解　禁　止
	ア　ー　ス　必　要		電源プラグを抜く

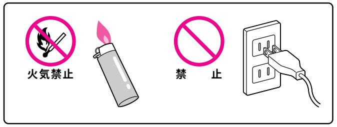
⚠危険

ガス漏れ時の処置

①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
②販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



- 上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。
  火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

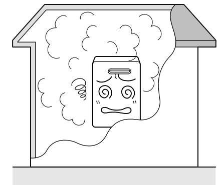


⚠危険

屋内設置の禁止



- この機器は屋外設置形のため、屋内（浴室内含む）には絶対に設置しない。
  不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

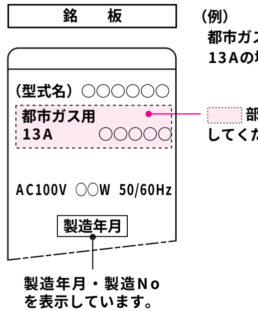


⚠警告

使用ガス・電源について

- 必ず銘板（機器前面に貼付）に表示しているガスの種類（ガスグループ）を使用する。
  表示以外のガスで使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。
- 電源は、AC100V・60Hzを使用する。
  他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。
- 転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。

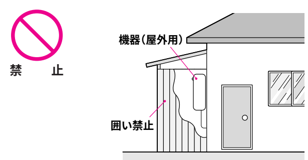
わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。





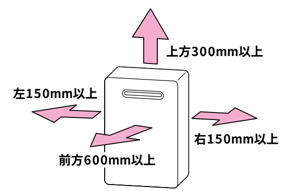
囲いなどの禁止

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。
  また、波板などによって囲いをしない。
  火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。



周囲の防火処置について

- 本体のまわりに燃えやすい物（樹木・木材・箱など）がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
  火災のおそれがあります。

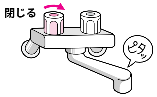


⚠警告

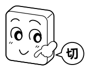
異常時・緊急時の処置

● 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①〜③の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

①給湯栓を閉じる。

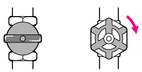


②リモコンの運転スイッチを『切』にする。



リモコン

③ガス栓、給水元栓を閉じる。


ガス栓　給水元栓

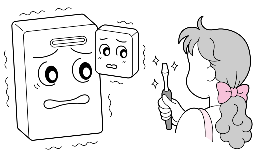
火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

分解禁止

● 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。

異常作動し、けがや思わぬ事故の原因になります。

分解禁止



機器の設置・移動工事について

● 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。

火災や思わぬ事故の原因になります。

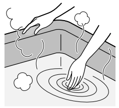
やけどに注意

高温注意

● シャワーなどお湯を使用する場合は、まず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。



● 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。



確　認

● シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。

やけどのおそれがあります。

禁　止

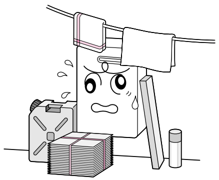


火災の予防

● 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など）を置かない。

火災・爆発のおそれがあります。

発火注意



● 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。

火災・爆発のおそれがあります。

禁　止

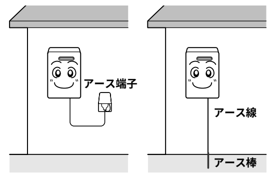


⚠注意

アースの確認

● この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。

機器が故障した場合、感電のおそれがあります。



アース必要

用途について

● 給湯、シャワー以外の用途には使用しない。

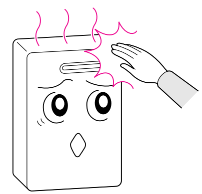
思わぬ事故の原因になります。

やけどに注意

● 使用中、使用直後は排気筒や排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。

やけどのおそれがあります。

接触禁止

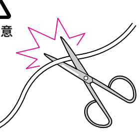


電源コード・プラグについて

● 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。

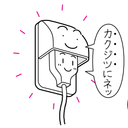
感電やショート発火による火災のおそれがあります。

感電注意



● 電源プラグの差し込みは確実に行う。

差し込みがゆるいと感電や火災のおそれがあります。

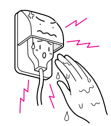


確 実 に

● 濡れた手で電源プラグをさわらない。

感電のおそれがあります。

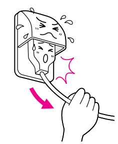
禁　止



● 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない。

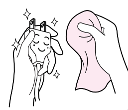
電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。

禁　止



● 電源プラグはほこりをふき取る。

発火の原因になります。



ふき取る

お願い

リモコンについて



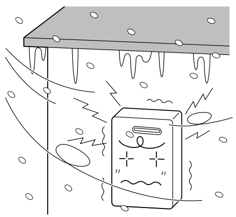
禁　止

- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。
  急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。
- リモコンには水をかけないでください。
  浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。



凍結に注意

- 冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。
  （21〜22ページ参照）
  凍結すると水漏れや故障の原因になります。

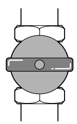


市販の補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。
  思わぬ事故の原因になります。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。
  （22ページ参照）





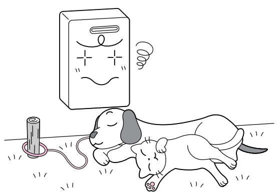
閉じる

機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。
  ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。



禁　止



停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。9ページからの『使いかた』に従って操作してください。

飲用に使用するときは

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水として使用してください。
  その後、飲用や調理用に使用してください。

お願い

日常の点検・お手入れについて

- お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。
  （23〜24ページ参照）
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
  湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応して青く変色することがあります。
- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。
  リモコンが変形する場合があります。

定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2〜3年に1回程度の定期点検をおすすめします。（有料）

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、9ページからの『使いかた』に従って操作してください。

運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

積雪時における注意

- 積雪時には排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。
  排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。
- 積雪や屋根からの落雪により排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪対策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓（線入、網入板ガラス）、アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
  ガラスが割れたり、変色する原因になります。
- 排気ガスによって加熱されて困るもの（植木、ペット、耐熱性が低い樹脂など）を置かない。植物が枯れたり、ペットに悪影響をおよぼすおそれがあります。

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

温泉水や井戸水で使うと

- 水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合があります。

機器を廃棄する場合

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取りはずしてください。
  そのままにしておきますと思わぬ事故になることがあります。

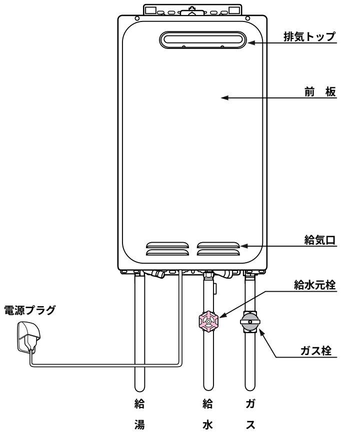
結露について

- 湿度が高い時期などで点火せずに水だけ使用した場合、熱交換器が結露する場合があります。機器の寿命を短くする原因となりますので通水だけの使用は避けてください。

各部のなまえとはたらき

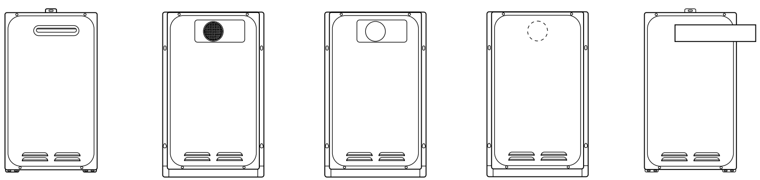
機器本体

屋外壁掛設置形



バリエーション

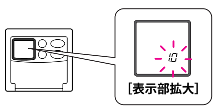
ＰＳ標準設置形　ＰＳ扉内設置　ＰＳ扉内設置 前方排気延長形　ＰＳ扉内設置 後方排気延長形　アルコーブ設置形



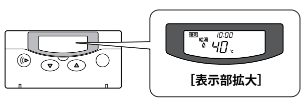
PSとは、パイプシャフトの略です。

特　長

● 万一の異常をお知らせする故障表示付。
（別売リモコン使用時）



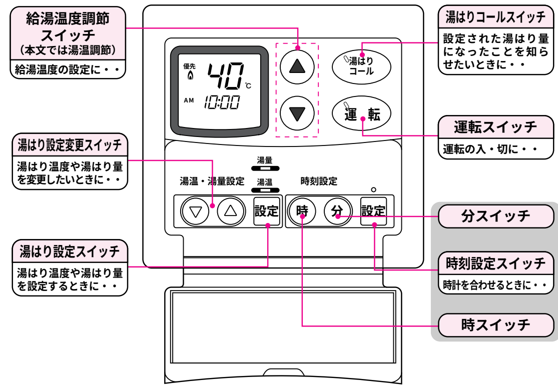
● 給湯の設定温度が一目でわかるデジタル表示。
（別売リモコン使用時）

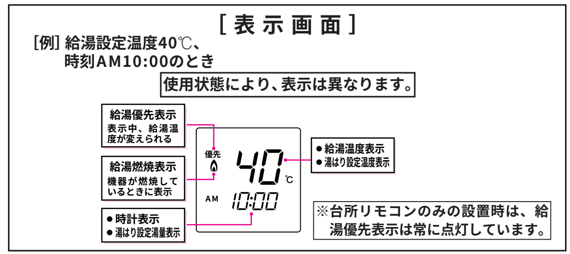


リモコンについて

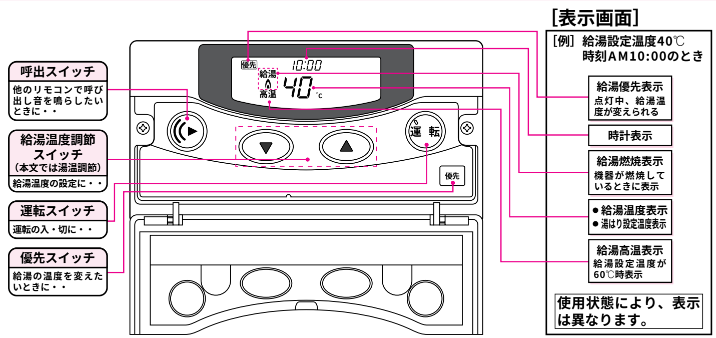
台所リモコン［別売部品］

※133-9010型のみ台所リモコンが付属部品になっています。



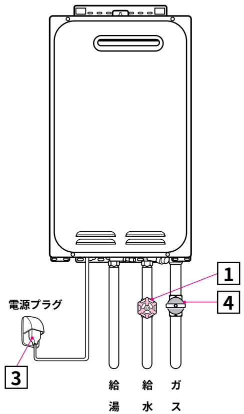


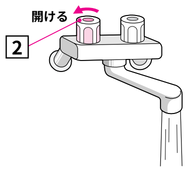
浴室リモコン［別売部品］



※浴室リモコンの時計表示は運転スイッチを「入」にした時のみ表示します。

運転前の準備と確認 1～4の手順で行ってください。





1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

2 出水の確認

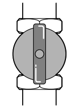
台所または洗面所などの給湯栓を開け、水の出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーのスイッチを「入」にする。

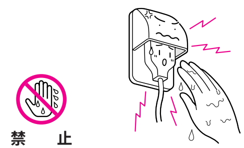
4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。



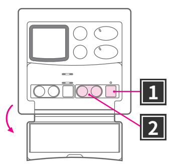
⚠注意

- ぬれた手で電源プラグをさわらない。
  感電のおそれがあります。



現在時刻の合わせかた（台所リモコンで時刻設定操作をします。）

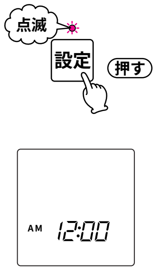
台所リモコン



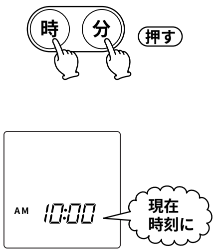
浴室リモコン

時刻設定操作はできません

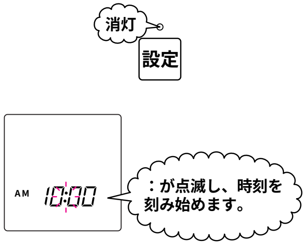
1 設定スイッチを押す



2 時・分スイッチを押す



約10秒後ランプが消えて
時刻を刻み始めます。



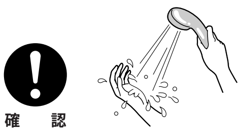
- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。
- 時刻設定をする場合は午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

使いかた

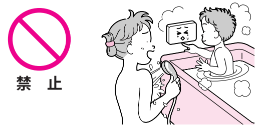
お湯の出しかた（別売リモコンがある場合）

⚠警告

- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。
  やけどのおそれがあります。

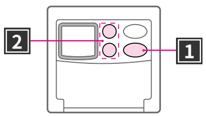


- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。
  やけどのおそれがあります。

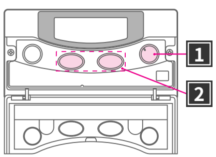


1 ～ 4 の手順で行ってください。

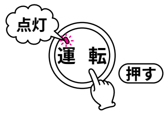
台所リモコン



浴室リモコン



1 運転スイッチを押す

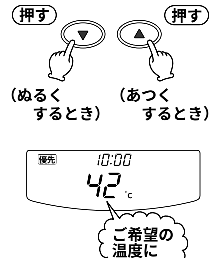


表示は浴室リモコンの例です。表示は､「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。



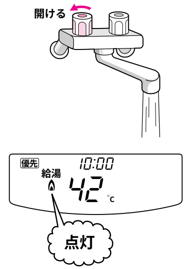
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

2 湯温調節スイッチを押す



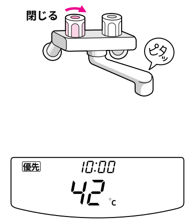
3 お湯を出す

給湯栓を開ける。



4 お湯を止める

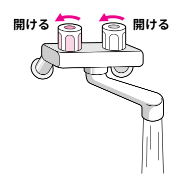
給湯栓を閉じる。



- 優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は13ページの（優先表示の切り替えかた）に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

ワンポイントアドバイス

お湯の量を絞りすぎたときや水温が30℃に近いときおよび、ソーラシステムと接続しているときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。



給湯設定温度について

■はじめて使用するとき

給湯温度は40℃に設定されています。

■給湯温度のめやす

この範囲は1℃単位で調節できます。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	60

℃

給湯・シャワー　あつめの給湯　高温
食器洗いなど

- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 「▲」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。
  60℃にするときは、もう一度押してください。
- リモコンで設定できる最高温度は通常60℃に設定されていますが、高温（75℃）に変更することもできます。ご希望があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。75℃に変更した場合は特に出湯温度には注意して使用してください。また、機器の運転音が大きくなる場合があります。
  ※75℃設定時に優先切り替えや運転スイッチON/OFFをすると設定温度は60℃に切り替わります。

使いかた

お湯の出しかた（別売リモコンがある場合）

⚠警告

- 優先表示を切り替えるときは必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯しているときの優先の切り替えはしない。
- 使用する前にリモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。

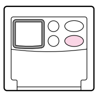
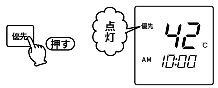
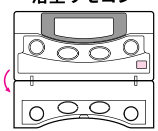
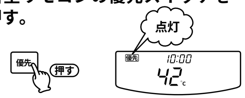
やけどのおそれがあります。

優先表示について

- 浴室リモコンがある場合は優先表示の点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）で示しています。
- 優先にしたいリモコンの優先表示が消灯していることを確認してください。

優先にしたいリモコン	優先表示の切り替えかた
台所リモコン 	● 台所リモコンの運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする。  台所リモコン表示画面 **または** ● 優先表示が点灯しているリモコンの優先スイッチを押す。  台所リモコン表示画面
浴室リモコン 	● 浴室リモコンの優先スイッチを押す。  浴室リモコン表示画面

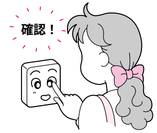
⚠警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60℃)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。



確かめる

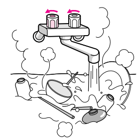


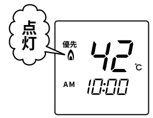
給湯設定温度の記憶について （各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。）

- 台所リモコンで紹介をしますが、浴室リモコンでも同じ操作方法です。

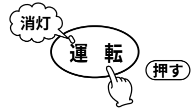
台所

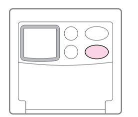
お湯を使う。温度調節を行う。





リモコンの運転スイッチを「切」にする。

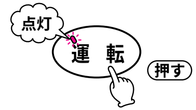


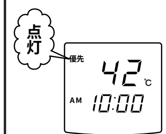


リモコンが温度を記憶します。

再びお湯の使用

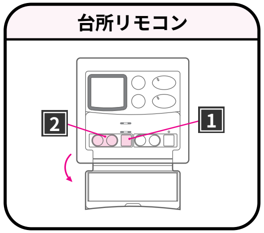
台所リモコン運転スイッチを「入」にする。



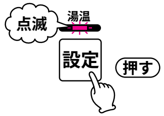


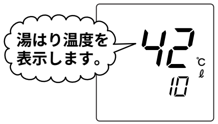
湯はりコールのしかた（別売台所リモコンがある場合）

湯はり温度の合わせかた



1 設定スイッチを1回押す

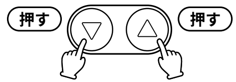


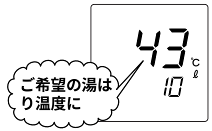


- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
  本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを1回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。
- はじめてお使いになるときは、42℃が表示されます。

2 湯はり温度の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり温度の設定をする。





湯温を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

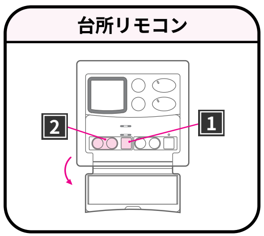
湯はり温度について

■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	℃
ぬるめ			ふつう				あつめ					

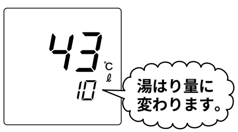
- 表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでめやすとしてください。
- 一度、湯はり温度を設定すると記憶します。ただし停電後は42℃設定にもどります。

湯はり量の合わせかた



1 設定スイッチを2回押す

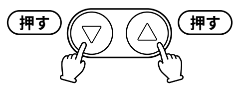




- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
  本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを2回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯はり量に設定されます。
- はじめて設定スイッチを2回押したときは、10ℓが表示されます。

2 湯はり量の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり量の設定をする。





湯はり量を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

湯はり量について

■はじめて使用されるとき
湯はり量は10ℓに設定されています。

浴そう	1人用	1.5人用	2人用
湯量のめやす	約160ℓ	約190ℓ	約240ℓ

- 湯はり量は10ℓ～630ℓまでの設定ができます。
- 湯はり設定変更スイッチを1回押すごとにまた押し続けると10ℓずつ設定湯量が変わります。
  ※「△」スイッチと「▽」スイッチの操作で630ℓ～10ℓまで表示が変わります。
- 表示されている湯量はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり量を設定すると記憶します。

使いかた

湯はりコールのしかた（別売台所リモコンがある場合）

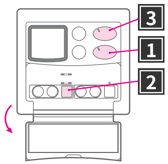
湯はりのしかた

浴そうの確認

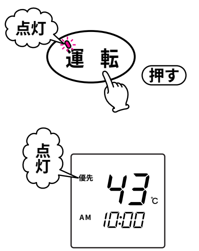
● 浴そうの排水栓を閉じる



台所リモコン



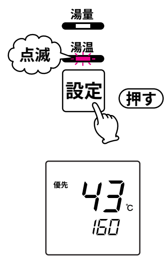
1 運転スイッチを押す



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

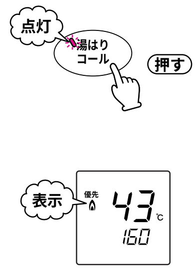
2 湯はり温度・湯はり量の確認

設定スイッチを1回押す。



数秒後、表示は消えます。

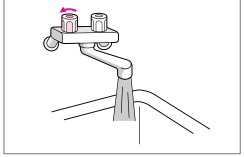
3 湯はりコールスイッチを押す



湯はり量は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

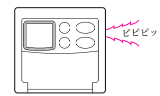
湯はりコールスイッチを押すと設定温度は37～48℃となります。

4 給湯栓を開く

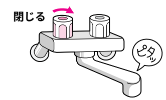


5 給湯栓を閉じる

● アラームが鳴り設定した湯量になったことをお知らせします。



● アラームが鳴れば給湯栓を閉じてください。
（アラームは約14秒で自動的に止まります。）
給湯栓を閉じないと、浴そうより湯があふれます。



⚠警告

● 夏場など水温が高い場合、設定温度よりも高い温度のお湯が浴そうにはられる場合があるため、湯はり中や入浴前には必ずお湯の温度を確かめてから入浴する。
やけどのおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

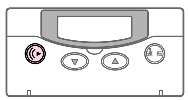
● 「湯はりコール」使用中でも湯はり温度は変更することができます。
15～16ページ「湯はり温度の合わせかた」に従って操作してください。
● 「湯はりコール」使用中、他の給湯栓を使用したりすると湯はり量が少なくなります。
● 「湯はりコール」使用中は浴室リモコンに優先切替できません。
● 「湯はりコール」使用中は、湯温調節スイッチでの給湯設定温度変更はできません。
● 浴室リモコン優先時に湯はりコールスイッチを押すと、自動的に優先表示が台所リモコンに切り替わります。
● 湯はりコールスイッチを押すと常に湯はり温度が最優先となります。
● 湯はりコールスイッチを押したあとの給湯設定温度は自動的に湯はり設定温度と同じ温度に変わります。

呼び出し音を鳴らしたいとき

台所リモコン・浴室リモコン(別売部品) を使用されているときに使用できます。

1 浴室リモコンの呼出スイッチを押す。

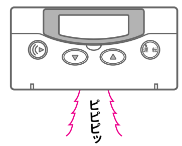
[浴室リモコン]



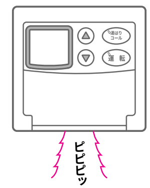


2 各リモコンで呼出音が鳴ります。

[浴室リモコン]



[台所リモコン]



● 呼出スイッチを押すと台所リモコンで同時に鳴ります。
（押し続けている間鳴り続けます。また、手をはなした後も数秒間鳴り続けます。）
● 浴室から呼び出し音を鳴らすことができるので、シャンプーや石けんなどがなく困ったときも呼出スイッチを使うと便利です。

使いかた

お湯の出しかた（別売リモコンがない場合）

⚠警告

●給湯栓からは、通常設定の場合、約60℃の熱いお湯が出ます。
やけど防止のために先に給水栓を開けて水を出し、それから給湯栓を開けてお好みの温度に調節してください。

●給湯、シャワーなど2箇所で同時使用すると湯量が少なくなり、湯温が変化することがありますので、再度お湯の温度を確かめてから使用してください。

やけどのおそれがあります。

●給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。

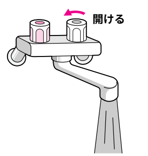
やけどのおそれがあります。



1 ～ 3 の手順で行ってください。

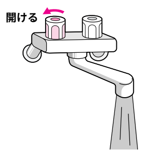
1 給水栓を開く

（混合水栓の水側）



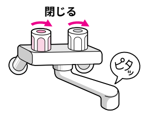
2 温度調節をする

●給湯栓（混合水栓のお湯側）を開けてお好みの温度に調整する。



3 給湯栓・給水栓を閉じる

（混合水栓のお湯・水側）



ワンポイントアドバイス

●お湯の量を絞りすぎると水になることがあります。
（機器内に水量を監視する装置（水量センサー）が組み込まれており、約2.5ℓ/分以下になると燃焼が停止する仕組みになっています。）

●停電・断水時は、運転を停止しますので、給湯栓・給水栓を閉じてください。

●お湯の温度は、通常60℃に設定されていますが、高温（75℃）に変更することもできます。ご希望があればお買い求めの販売店または、もより大阪ガスに連絡してください。
※75℃に変更した場合は特に出湯温度には注意して使用してください。また、機器の運転音が大きくなる場合があります。

安全装置について

安全装置の種類とはたらき

この機器には7つの安全装置が組み込まれています。安全装置の役割、はたらきなどは下記の通りです。

安全装置	作動理由	はたらき（現象）	処置方法
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。
過昇温安全装置	湯温が95℃以上になったとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。
残火安全装置	機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき	自動的にガスを止めます。	
過熱防止装置	機器内の温度が異常に高くなったとき	自動的にガスを止めます。（機器が使用できなくなります。）	すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
漏電安全装置	漏電したとき	機器が使用できなくなります。	
凍結予防装置	気温が下がってきたとき	機器内に組込まれたヒーターが作動し凍結を予防します。	特に処置は必要ありませんが、特に冷え込みが厳しいときは、凍結予防のしかたをご覧ください。
過圧防止安全装置	機器内の水圧が異常に高くなったとき	機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯が出ます。給湯栓を閉じた後にお湯が出ることがあります。	床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

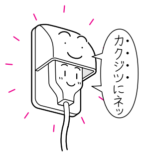
凍結予防のしかた

■冬期は暖かい地域でも配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

機器凍結予防による方法（通常の寒さのとき）

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

絶対に電源プラグを抜いたり機器用屋内ブレーカーを「切」にはしないでください。



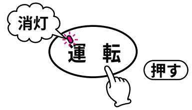
リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

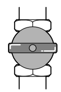
■外気温が-10℃よりも低いときや、冷え込みが厳しい時は、右記の「通水による方法」や22ページの「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

通水による方法（異常寒波などのとき）

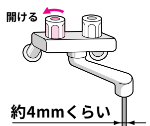
1 浴そうのお湯を排水する。
2 リモコンの運転スイッチを「切」にする。



3 ガス栓を閉じる。



4 給湯栓より水を少量流す。
（1分間に約400cc・・・太さ約4mm）



5 約30分後に再度流量を確認する。

給水配管、給湯配管、給水元栓などの凍結が予防できます。

も し 凍 結 し て 水 が で な い と き

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする。（リモコンがない場合は電源プラグを抜く。）
2 ガス栓を閉じる。
3 給水元栓を閉じる。
4 給湯栓を全開にする。
5 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。
6 水が出るようになっても機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用する。

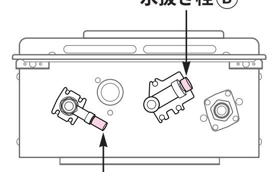
凍結したまま使うと機器に異常が生じる場合があります。
凍結により、機器や配管が破損したときの修理は保証期間内でも有料になります。

機器内の水を抜く方法（長期間使用しないときや異常寒波などのとき）

⚠注意

● お湯の使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。
やけどのおそれがあります。

1 電源プラグを抜く。（パイプシャフト設置の場合は機器用屋内ブレーカーを「切」にする。）
※電気が遮断されて困るような電気器具と共有されている場合は、特に注意してください。
2 ガス栓を閉じる。
3 給水元栓を閉じる。
4 すべての給湯栓を全開にする。
5 水抜き栓 Ⓐ Ⓑ を左に回して取り外す。



（機 器 底 面）

※イラストは133-8040型です。
タイプにより水抜き栓の位置が上図と異なる場合があります。

6 排水確認後（約10分後）にすべての給湯栓を閉じ、水抜き栓 Ⓐ Ⓑ を右に回してしっかりと取り付けてください。

給水配管、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。
機器の水抜きをするときは洗面器などの容器を準備してください。

再度使用するとき

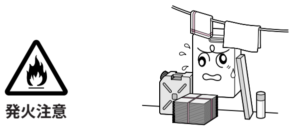
1 すべての給湯栓と水抜き栓 Ⓐ Ⓑ が閉じていることを確認する。
2 給水元栓を開き給湯栓より水が出ることを確認する。
3 必ずすべての給湯栓を閉じてから9ページからの「使いかた」に従って使用してください。

使いかた

点検・お手入れ、他

点検・お手入れ

点検（月に1回程度）

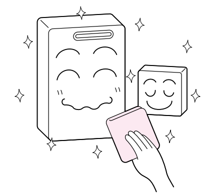
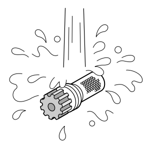
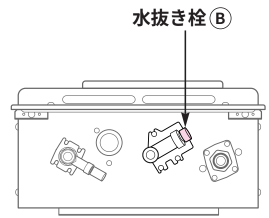
<table>
<tr><th></th><th>点　検　の　し　か　た</th><th>処　置</th></tr>
<tr><td rowspan="5">機器および周辺</td><td>機器の周りや排気トップ・排気筒のそばに燃えやすいものを置いていませんか？

</td><td>燃えやすいものを除いてください。</td></tr>
<tr><td>運転中に機器から異常音や不快な臭いなどがありませんか？</td><td rowspan="4">お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
</td></tr>
<tr><td>機器の外観に異常がありませんか？
（給）排気トップおよび給気口にほこりや変色したあとがありませんか？</td></tr>
<tr><td>機器や配管からガスの臭いはありませんか？</td></tr>
<tr><td>機器や配管から水漏れはありませんか？</td></tr>
</table>

定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも安全に、より長く使用していただくために2〜3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
詳しくはお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
この場合は有料となります。

お手入れ（月に1回程度）

■給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き(パイプシャフト設置の場合は機器用屋内ブレーカーを「切」にし)、機器が冷えてから行ってください。
■機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

<table>
<tr><th colspan="2">お　手　入　れ　の　し　か　た</th></tr>
<tr><td>機器本体・リモコン</td><td>固くしぼった布で汚れをふきとってください。
ベンジンやシンナーなどは使わないでください。
機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。
リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。
リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。
</td></tr>
<tr><td>水フィルター</td><td>1 給水元栓を閉じる。
2 水抜き栓Ⓑを左に回してはずす。
3 水抜き栓Ⓑの水フィルターを水洗いして掃除する。



（　機　器　底　面　）
※イラストは133-8040型です。
タイプにより水抜き栓の位置が上図と異なる場合があります。</td></tr>
</table>

故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
●リモコンの運転ランプが点灯しない。	●停電していませんか？	5
●給湯栓を開けてもお湯にならない。（水のまま）	●停電していませんか？ ●ガス栓が全開になっていますか？ ●給湯栓･給水元栓が全開になっていますか？	5 9～10 9～10
●給湯栓を開けても水が出ない。	●断水していませんか？ ●凍結していませんか？	6 21～22
●高温のお湯が出ない。	●湯温調節は適切ですか？ ●ガス栓が全開になっていますか？	11～12 9～10
●低温のお湯が出ない。	●湯温調節は適切ですか？ ●機器の水フィルターが詰まっていませんか？ ●給湯栓･給水元栓が全開になっていますか？ ●ソーラーシステムを使用していませんか？	11～12 24 9～10 12
●使用中、湯温が極端に変動する。	●ガス栓が全開になっていますか？ ●給湯栓･給水元栓が全開になっていますか？	9～10 9～10

※リモコンに故障表示が点滅している場合でも、まず上表に従ってお調べください。お調べ後でも故障表示が点滅している場合は26ページの故障表示についての項を参照してください。
●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

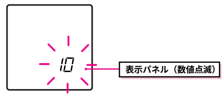
■次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
●給湯栓を絞ったら水になる。	●給湯栓からのお湯が1分間に約2.5リットル以下になると消火します。
●給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない。	●機器から給湯栓までの距離があるため、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
●お湯が白く濁っている。	●白い濁りは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて細かい泡となって出てくる現象です。
●低温のお湯が出ない。	●夏場などの水温が高いときやソーラシステムと接続したときは、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなる場合があります。 給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか水と混ぜて使用してください。
●運転を停止しても、しばらくの間、機器で音がする。	●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間ファンがまわる音や、再使用にそなえる機器待機動作の音が数秒間聞こえる場合があります。
●時計表示が｢0：00｣になっている。 ●給湯設定温度が40℃、湯はり設定温度が42℃にかわっている。	●停電など一時的に電源が切れた後は時計表示が「0：00」になります。 給湯設定温度・湯はり設定温度も初期設定温度に戻りますので、再設定してください。
●停電復帰後にお湯が出ない。	●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。 再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。
●寒い日に排気トップから白い煙が出る。	●冬は吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気により白く見えます。
●給湯栓を閉じると機器の水抜き栓より水が、一時的にポタポタでることがある。（特に水圧が高い地域）	●これは機器内の圧力が高くなり過圧防止安全装置（P20）が作動して水が出る現象で異常ではありません。このようなときは床面をぬらしますので、不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に相談してください。
●機器の音が高い	●水圧が高い地域では機器の通水音が高くなる場合があります。
●浴室リモコンの時計表示が消える。	●浴室リモコンの時計表示は、運転スイッチ｢入｣時のみ、表示します。

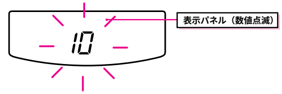
故障表示をお調べください。（リモコンがある場合）

●機器に不具合が生じると、リモコン表示画面の時刻表示部が下記のように2けたの数字を表示し、点滅します。

台所リモコン



浴室リモコン



画面表示	内容	処置方法
10	燃焼ファン系統の不具合の警告	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして、表示が出なければ正常です。
11	バーナー点火せず	
12	バーナー途中消火	
14	安全装置の作動	
16	給湯温度制御系統の不具合	
32	給水温度測定装置の不具合	
35	給湯温度測定装置の不具合	
51	ガス電磁弁系統の不具合	
59	燃焼不良	
61	燃焼ファン回転数の不具合	
71	電装系統の不具合	
72	炎検出系統の不具合	
73	マイコン初期チェックの不具合	
74･75･76	リモコン系統の不具合	
99	燃焼ファン系統の不具合	

●処置後も故障表示をくり返すときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
●特に「10」を表示しているときは、お湯を使用することはできますが、十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 25～26ページの「故障かな？と思ったら」を見てもう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
  なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品　名　ガス給湯器
2. 大阪ガス商品コード　　例　(N) 133-8040 大阪ガス株式会社
   （機器前面右下に貼付の銘板に記載してあります。）
3. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
4. ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびＬＰガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス事業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  この製品の修理用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の最低保有期限は、製造打ち切り後10年間です。
  但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

仕　様

品名		ガス給湯器（瞬間先止め式）						
商品コード		133-9010型	133-8050型	133-8051型	133-8052型	133-8053型	133-8054型	133-8055型
型式名		YS1016R	YS1639R		YS1639RG	YS1639RQ	YS1639RN	YS1639RM
種類	給（出）湯方式	先止め式						
	給排気方式	屋外式						
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火						
水圧	使用水圧	98.1kPa～981kPa（1.0～10kgf/㎠）						
	作動水圧	2.5ℓ/分［作動水圧 9.81kPa｛0.1kgf/㎠｝］						
排気温度		260℃以下						
外形寸法		(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)165mm						
質量（本体）		15kg				19kg		
接続	給水	15A（R1/2）						
	給湯	15A（R1/2）						
	ガス	15A（R1/2）						
	電気		―	C31(電線管ねじ)				
電気	使用電源	AC100V(60Hz)						
	消費電力	31W(13A) 37W(LP)	33W		35W	76W		
	待機消費電力	5W						
	凍結予防運転時	80W				122W		
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式) 水量センサー・過熱防止装置・残火安全装置 過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置（漏電遮断器） 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)						
付属品		133-8050・9010型		133-8051型	133-8052・8053型		133-8054型	133-8055型
		台所リモコン (133-9010型のみ) 木ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表		PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表	ボックス取付ねじ 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表		PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 取付説明書 お問い合わせ先一覧表 排気トップセット	ボックス取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表
別売部品		●台所リモコン　●浴室リモコン　●リモコンコード ●配管カバー　●据置台　●排気カバー　●扉内設置用取付ボックス						

133-8050・8051・8052・8053・8054・8055型

ガスの種類およびグループ		1時間当りのガス消費量 kW	出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時）		ガス接続
			上昇温度		
		最大	25℃	40℃	
都市ガス	13A	34.9{30,000kcal/h}	16.0	10.0	15A（R1/2）
LPガス		34.9{2.50kg/h}	16.0	10.0	15A（R1/2）

133-9010型

ガスの種類およびグループ		1時間当りのガス消費量 kW	出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時）		ガス接続
			上昇温度		
		最大	25℃	40℃	
都市ガス	13A	22.7{19,500kcal/h}	10.0	6.2	15A（R1/2）
LPガス		22.7{1.63kg/h}	10.0	6.2	15A（R1/2）

備　考　●出湯能力は計算値です。但し水圧、給湯配管の条件、お湯の設置温度により多少異なります。
　　　　●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

仕　　様

品名		ガス給湯器（瞬間先止め式）					
商品コード		133-8040型	133-8041型	133-8042型	133-8043型	133-8044型	133-8045型
型式名		YS2039R		YS2039RG	YS2039RQ	YS2039RN	YS2039RM
種類	給（出）湯方式	先止め式					
	給排気方式	屋外式					
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火					
水圧	使用水圧	98.1kPa～981kPa（1.0～10kgf/㎠）					
	作動水圧	2.5ℓ/分［作動水圧 9.81kPa｛0.1kgf/㎠｝］					
排気温度		260℃以下					
外形寸法		(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)165mm			(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)200mm		
質量（本体）		15kg			22kg		
接続	給水	15A（R1/2）					
	給湯	15A（R1/2）					
	ガス	15A（R1/2）					
	電気	──	C31(電線管ねじ)				
電気	使用電源	AC100V(60Hz)					
	消費電力	43W		44W	78W	75W	78W
	待機消費電力	5W					
	凍結予防運転時	80W			106W		
安全装置		立消え安全装置（フレームロッド方式） 水量センサー・過熱防止装置・残火安全装置 過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置（漏電遮断器） 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)					
付属品		133-8040型	133-8041型	133-8042・8043型		133-8044型	133-8045型
		木ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表	PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表	ボックス取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表		PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 取付説明書 お問い合わせ先一覧表 排気トップセット	ボックス取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表
別売部品		●台所リモコン　●浴室リモコン　●リモコンコード ●配管カバー　●据置台　●排気カバー ●扉内設置用取付ボックス					

ガスの種類およびグループ		1時間当りのガス消費量 kW 最大	出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時） 上昇温度 25℃	40℃	ガス接続
都市ガス	13A	43.6{37,500kcal/h}	20.0	12.5	15A（R1/2）
LPガス		43.5{3.12kg/h}	20.0	12.5	15A（R1/2）

備　考　●出湯能力は湯水混合の計算値です。但し水圧、給湯配管の条件、お湯の設置温度により多少異なります。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

仕　　様

品名		ガス給湯器（瞬間先止め式）					
品名コード		133-8030型	133-8031型	133-8032型	133-8033型	133-8034型	133-8035型
型式名		YS2439R		YS2439RG	YS2439RQ	YS2439RN	YS2439RM
種類	給（出）湯方式	先止め式					
	給排気方式	屋外式					
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火					
水圧	使用水圧	98.1kPa～981KPa（1.0～10kgf/㎠）					
	作動水圧	2.5ℓ/分［作動水圧 9.81kPa｛0.1kgf/㎠｝］					
排気温度		260℃以下					
外形寸法		(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)220mm					
質量（本体）		21kg					
接続	給水	20A（R3/4）					
	給湯	20A（R3/4）					
	ガス	15A（R1/2）					
	電気	C31(電線管ねじ)					
電気	使用電源	AC100V(60Hz)					
	消費電力	57W		77W		74W	77W
	待機消費電力	5W					
	凍結予防運転時	96W					
安全装置		立消え安全装置（フレームロッド方式） 水量センサー・過熱防止装置・残火安全装置 過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置（漏電遮断器） 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)					
付属品		133-8030型	133-8031型	133-8032・8033		133-8034型	133-8035型
		木ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表	PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表	ボックス取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表		PS取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 取付説明書 お問い合わせ先一覧表 排気トップセット	ボックス取付ねじセット 取扱説明書 工事説明書 保証書 お問い合わせ先一覧表
別売部品		●台所リモコン　●浴室リモコン　●リモコンコード ●配管カバー　●据置台　●排気カバー ●扉内設置用取付ボックス					

ガスの種類およびグループ		1時間当りのガス消費量 kW 最大	出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時） 上昇温度 25℃	40℃	ガス接続
都市ガス	13A	52.3{45,000kcal/h}	24.0	15.0	15A（R1/2）
LPガス		52.3{3.75kg/h}	24.0	15.0	15A（R1/2）

備　考　●出湯能力は湯水混合の計算値です。但し水圧、給湯配管の条件、お湯の設置温度により多少異なります。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。